

誕生日寄付

カッコいい お金のつかい方 セミナー

3/27 木

セミナー後
懇親会
開催

時間：18:30～21:00（開場：18:00）

会場：株式会社さわかみホールディングス



誕生日寄付
Birthday Donation

日本フィランソロピー協会では、自分の誕生日に、いのちを与えられたことに感謝し、いのちをつなぐために、次世代を担う子どもたちを寄付を通じて応援することを提唱し、その実現のために「誕生日寄付」事業を運営しています。今回は「誕生日寄付」の賛同人・澤上篤人さんの3月28日のお誕生日にちなんで「カッコいいお金のつかい方」セミナー&懇親会を開催します。

一般の人たちが、まじめに働きながら幸せになり、さらに社会もよくするために、どんな方法があるのか…、社会貢献や次世代応援を率先して実践しているおふたりのお話と、懇親会でのネットワーキングを通して「大人の誕生日の過ごし方」「カッコいいお金のつかい方」のヒントをお持ち帰りいただけます。



スピーカー 澤上篤人さん

株式会社さわかみホールディングス
代表取締役、一般財団法人さわかみ
財団 代表、公益財団法人さわかみオ
ペラ芸術振興財団 代表、公益財団法
人お金をまわそう基金 代表



スピーカー 井村良英さん

認定NPO法人育て上げネット執行役
員。ひきこもりや働きたくても働けな
い若者の自立支援を行っている。2023
年、安全安心なまちづくり関係労務者
内閣総理大臣表彰を受賞

【共催】株式会社さわかみホールディングス・公益社団法人日本フィランソロピー協会

【お申込・詳細】<https://www.philanthropy.or.jp/adhoc/20250327/> またはこちらのQRコードから



澤上篤人（さわかみあつと）さんからのメッセージ

私の誕生日に、このような機会をいただきありがとうございます。
私が寄付や社会貢献を行う原点は、自分の10代後半の体験にあります。
事業家だった父を失い、裕福だった生活が一気に困窮しました。困窮の中で知ったのは人々の優しさでした。皆それぞれ貧しいし懸命に生きているのに、なにかにつけて、「お互いさま」といって分け合っていた人々の姿が、自分の心に強く焼き付いています。「お互いさま」の優しさとともに「分け合う」人たちがたくさんいる社会を創っていき、それを子どもたちに残していくのは大人の責任です。
自分の来し方行く末を思う誕生日に、皆さんと未来について考えるひと時が持てたら、こんな嬉しいことはありません。

セミナー概要

2025年3月27日（木）18:30～21:00（18:00開場）

【会場】株式会社さわかみホールディングス 会議室

＜所在地＞ 東京都千代田区一番町29番地2 進興ビル2階

＜最寄駅＞ 東京メトロ 半蔵門線「半蔵門駅」
4番出口より徒歩3分

【参加費】2,000円

【定員】50名（先着）※事前申込みが必要です

【プログラム】

18:30～20:00 セミナー

20:00～21:00 懇親会（軽食をご用意します）



会場へのGoogleマップを表示できます ↑

講演内容 & プロフィール



澤上篤人さん

澤上篤人さんは、一般生活者の財産づくりのために「さわかみファンド」を設立され、現在、4,089億円の純資産、12万件を超える口座を有するファンドに成長しています。また、長期投資の先の「カッコ好くお金をつかう先に広がる世界」を世に示すべく、その実践モデルを次々と具体化なさっています。社会貢献も積極的に展開しておられますので、活動のご紹介と寄付の魅力についてお話しいただきます。

＜プロフィール＞1947年3月28日生まれ。

1971年から74年までスイス・キャピタル・インターナショナルにてアナリスト兼ファンドアドバイザー。その後、1980年から96年までピクテ・ジャパン代表を務める。1996年にさわかみ投資顧問（現 さわかみ投信）を設立し、1999年には「さわかみファンド」を設定。日本における長期運用のパイオニアとして熱い支持を集めた。現在は、成熟経済における経済活性化のカギとなる「カッコ好いお金のつかい方」のモデルとなるべく、一般財団法人さわかみ財団、公益財団法人さわかみオペラ芸術振興財団、公益財団法人お金をまわそう基金の代表として文化・芸術、日本の伝統・地域・自然、スポーツ、子ども支援の各分野において、「より良い世の中づくり」に取り組んでいる。



井村良英さん

井村良英さんは、少年院から出てきた若者、学校に行けない子どもたちに寄り添い続け、励まし続けています。今の若者・子どもたちの状況と、彼らを応援するプロジェクトについてお話しいただきます。誕生日寄付事業でいただいたご寄付は、こうした子ども・若者支援の事業に使わせていただきます。

＜プロフィール＞1999年から2001年まで任意団体淡路ブラッツにて引きこもりの若者の自立を支援。欧州・アジアの子ども・若者の自立支援現場で修行後、2003年～07年まで財団法人大阪生涯職業教育振興協会にて、識字教室や就労困難な方々の職業訓練の運営を担当。2003年、日本で初めて公的機関での無料の若者支援を開設。2007年から現職。現在は、少年院・少年鑑別所から仮退院する若者や、定時制・通信制高校生たちの進路支援、学校やクラスになじみづらく感じている小学生たちの理解者・支援実践者となる、子ども・若者と社会をつなぐ活動を行なっている。2024年日本で初めて公立小学校の中に「まんがLIVING」を開設。好きな言葉は「3人わかってくれる人がいれば大丈夫」。

【お問合せ】公益社団法人日本フィランソロピー協会
東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル244
TEL:03-5205-7580 FAX:03-5205-7585（平日10:00～18:00）
担当：宇都宮晴子（うつのみや はるこ）、関根美穂（せきね みほ）

事前申込制・詳細

<https://www.philanthropy.or.jp/adhoc/20250327/>